

発行 社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会 〒399-3202 豊丘村大字神籠3039番地1 ☎ 0265-35-1122 印刷 龍共印刷株式会社



12月13日、介護者リフレッシュ事業として「クリスマスリース作り」を行いました。講師には飯田市ボタニカフラワースクールの多田先生をお招きし、フレッシュユグリーンのクリスマスリースを作成しました。

リース作成後は、カフェ＆ダイニングenさんの美味しさ

今回、男性3名、女性8名の参加があり、リース作りを通して、参加者の皆さんには自然に日々の介護の話ができ、「自分だけが介護で大変なわけではないんだ」と感じた方もいらっしゃったようです。

「気分転換になった」「本格

介護者リフレッシュ事業を行いました。

これまでこの事業は、ご自宅で介護されている方を対象に、息抜きや気分転換、また、同じ介護者同士の交流の場として年に4回、日帰りの温泉旅行を実施しておりました。

しかし昨年度、新型コロナウイルスの影響で実施できず、更して計画をいたしました。

今年度、違った形でもなんか実施したいと、内容を変えて計画をいたしました。

今後も、介護者の皆さんのが少しでもリフレッシュできるよう、楽しい計画をしていきたいと思います。

社協では、介護者リフレッシュ事業と同じ方たちを対象に、毎月第三木曜日に「ケアラーズカフェ」を、カフェ＆ダイニングenさんで9時から11時の間開催しております。利用料は100円です。ゆっくり本を読む、おしゃべりを楽しむ、相談するなど利用の方は人それぞれで自由です。ぜひこちらもご利用ください。

今後も、介護者の皆さんのが少しでもリフレッシュできるよう、楽しい計画をしていきたいと思います。

社協では、介護者リフレッシュ事業と同じ方たちを対象に、毎月第三木曜日に「ケアラーズカフェ」を、カフェ＆ダイニングenさんで9時から11時の間開催しております。利用料は100円です。ゆっくり本を読む、おしゃべりを楽しむ、相談するなど利用の方は人それぞれで自由です。ぜひこちらもご利用ください。



林里高齢者クラブ はつらつ正月飾り

12月25日、介護予防拠点施設「はつらつ」の玄関へ、正月用の門松が飾られました。これは、林里高齢者クラブ「寿会」の皆様のご厚意により、毎年行っていただいておりました。

寒い中、また年末のお忙しい中、今年も大変立派に飾りつけいただき、大変ありがとうございました。



本年も豊丘村社会福祉協議会では、住みよい地域づくりを目指して、より充実した福祉サービスの提供に努めてまいります。今後も村民の皆様には引き続きご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。

依然として、このコロナの収束に向けての先が見えない中、職員一丸となつて感染拡大防止に取組んでまいります。今後もご不便をおかけする面もあるかと思いますが、ご理解をいただきよろしくお願ひいたします。

人々の暮らしの在り方を変え、社協においても、計画した事業や通所・訪問介護等のサービス対応にも影響がありました。幸い皆様のご協力により大過なく過ごすことができました。

幸い皆様のご協力により大過なく過ごすことができました。依然として、このコロナの収束に向けての先が見えない中、職員一丸となつて感染拡大防止に取組んでまいります。今後もご不便をおかけする面もあるかと思いますが、ご理解をいただきよろしくお願ひいたします。

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

福寿会が県知事賞をいただいて

福寿会会長
木下英章

私達福寿会は、福島に住んでいる60歳以上の人達で構成しています。現在の会員は七十余名です。事業としては、区の事業に参加、春日神社境内掃除、祭典毎地区割当番制でてつべん公園の手入れ等を行っています。

特に今回表彰していただいたてつべん公園の管理は、年三回の草刈り・草取りに毎回50名以上の人が参加して地域の活性化に貢献したことが評価されました。

昨年度も「全国高齢者クラブ優良賞を受賞し、二年連続の受賞となり、今後もこの賞に恥じることのないよう、会員一同一丸となつて会を盛り上げていく所存です。

社協の皆様のご指導ご支援をよろしくお願ひ致します。

福島高齢者クラブ「福寿会」が、長野県社会福祉表彰の高齢者福祉分野において知事表彰されました。クラブ活動及び運営が特に優れ、その活動において



高齢者等見守りネットワーク
模擬訓練を実施しました

10月23日に「高齢者等見守りネットワーク模擬訓練」を、村と社協が主催し、田村区の協力をいただき開催いたしました。この訓練は、認知症でも安心して外出できる村づくりのため、認知症高齢者役への声かけや見守りの体

ので、住民の皆様のご協力を
よろしくお願ひ致します。

また、地域のお仲間や団体等で認知症について知りたい、学習したい、認知症サポート養成講座を受けたい等ご希望がございましたら、認知症地域支援推進員（社協35-1

は、田村区を会場に、中学生や地区住民など60人余りの方が声掛けに参加されました。今後も、このような訓練を通して認知症でも安心して暮らせる村づくりのため高齢者全体を地域で見守る体制作りに向けて活動を続けてまいります。

田村区区長　辻本美郎

7月から毎月、役場・社協・
田村区の打ち合わせが行われ
れ、高齢者、特に認知症の方
が安心して外出できる村づくり
を目指し、声かけの訓練を
実施することとなりました。
10月には認知症学習会「認知
症サポーター養成講座」があ
り、区の委員も認知症を理解
する中で、予行演習に臨み、
役割分担の確認が行われまし
た。

当日は認知症当事者役を中心とした3つのチーム毎に声かけの訓練が行われ、各区の委員も一般の人たちに混じってフリーでの声かけに参加をしました。

への理解、対処の仕方など関心の無かったことも改めて知り、また訓練だからという声かけでなく、自然な形での声かけの大切さを感じることができました。

私自身も中学生から帰宅途中に「こんにちは」と声をかけられ「お帰りなさい」と答えることが多々あります。何気ない日常のひとコマですが、安心して暮らせる村づくりの一端かなと思いました。

やはり他人事でなく地域で気軽に「声かけ」をして高齢者を見守る気持ちが大切だと痛感した良い機会でありました。

役場・社協の皆さんの努力に感謝申し上げます。

高齢者等見守りネットワーク模擬訓練に参加して

1122 担当：宮下）まで
ご相談ください。



高齢者等見守りネットワーク模擬訓練に参加して

مکالمہ

多くの方に喜んでいたところ
とができました。

75歳以上のおひとり暮らしの方を対象に、年末の12月29日のお昼にお弁当をお配りする事業を実施いたしました。お弁当は、かあちゃんの店にお願いし、色とりどりの「おとしとり」らしい献立でお弁当を作つていただきました。お弁当の「のし紙」には、中学生からの温かいメッセージを添えて、希望された78名のは、お弁当とメッセージをお届けすることで、地域とのつながりを絶やさず、温かい気持ちで新年を迎えていただきたいという思いで、住民の皆様から頂いた赤い羽根共同募金の助成金を活用し実施させていただいております。皆様の温かいお気持ちのこもった募金でこのような事業が実施できることに感謝申し上げます。

方に、民生児童委員の皆さんにご協力いただきお配りいたしました。

「沢山の品数でおいしかったです」「おとしとりランチ、本当にありがたかつたです。」「中学生のメッセージ





赤い羽根共同募金 活動報告（運動期間10月1日～12月31日）



学校募金活動

11月24日(火)～11月27日(金)までの4日間、豊丘中学校生徒会の福祉委員会の皆さん登校時、交代で生徒昇降口に立ち、全校生徒の皆さんに募金の協力を呼びかけてくれました。学校募金として5,398円の募金をいただきました。村内の福祉活動に役立てていきたいと思います。ありがとうございました。

街頭募金活動

12月11日(土)午前10時～12時まで、道の駅「南信州とよおかマルシェ」のパルム入口付近で街頭募金をおこないました。社協の職員と共に、中学生ボランティア2名が活動に参加してくれました。募金に協力してくださった方に、お礼としてポケットティッシュや、小さいお子さんには風船をお渡しました。19,856円の温かいお気持ちが集まりました。ありがとうございました。



運動期間中は、村民の皆様の優しいお気持ちをありがとうございました。

封筒募金を開けるたびに皆様の優しい心に出会いました。

集計結果は次回の社協報にてご報告させていただきます。



ミニデイ情報交換会の様子

今後もミニデイサービスをとおして、地域の仲間と楽しく介護予防に取り組んでいきたいと思います。

本柱である「運動機能」「認知機能」「口腔機能」「栄養」の他にも、「手芸」・「音楽で脳トレ」など各地区の内容の紹介があり、有意義な情報交換会になりました。

11月30日、ミニデイサービス情報交換会を行いました。介護予防の四

また、12月3日にはサロンの情報交換会を行いました。サロンは地域の

皆さんのが主体となつて開催する集いの場です。それ

ぞれのサロンごとに、特徴のある活動を代表者の方から紹介していただき

ました。地域の皆さんつながりの場であるミニデイサービスやサロン。コロナ禍の今、皆さんの温かい支えあいにより、大切な居場所となっています。



サロン情報交換会の様子

ミニデイサービス情報交換会
サロン情報交換会開催

ボランティアセンターだより No.40

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail : vc@toyo-sha.jp

令和3年度 第3回フードドライブのお礼

コロナ禍において、日々の食料に困窮されるご家庭への支援が引き続き求められています。

12月6日～12月17日の間、今年度3回目のフードドライブを行ったところ、皆様からたくさんの温かい寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◎いただいた食糧（募集期間12月6日～12月17日）

●お米（白米・玄米・もみ米）	845kg	●缶詰（シーチキン・鯖缶など）	52個
●レトルト食品（カレー・佃煮）	11個	●インスタント食品（カップ麺・ラーメンなど）	175個
●お菓子（せんべい・飴など）	66個	●飲み物（お茶・くず湯など）	91個
●調味料（砂糖・しょうゆ・カレールウなど）	38個	●乾物（焼きのりなど）	32個



毎回沢山の
寄付をいただいて
おります



皆様から頂いた食糧は、フードバンクをはじめ、必要とされるご家庭にお届けさせていただきます。

『カレンダーあげますください』開催中です！

12月に募集させていただきました、「カレンダーあげますください」には、皆様にご協力いただきたくさんのカレンダーが集まり、おかげさまで多くの方にお分けすることができました。心より感謝申し上げます。

1月末まで社協の玄関ロビーで開設しております。いろいろな種類がございますので、ご入用の方はぜひお気軽にお越しください。



『豊丘おてこ隊』活動中です！

～地域住民による有償の助け合いサービスです～

★地域で暮らす高齢者の
ちょっとした困りごとを
お手伝いします。

支援内容

- ゴミ出し
- 買い物
- 家の周りの草とり
- 窓ふき
- 灯油の補充
- 伸びた木や枝を切る
- 電球の取り換え
- 調理などなど。

※「豊丘おてこ隊」で対応できない内容につきましては、お近くの業者を紹介させていただきます。

利用対象者

村内にお住まいのおおむね65歳以上の高齢者世帯の方



利用料金

30分未満…500円 30分以上1時間未満…1,000円

※サービス提供中に発生した実費は利用者負担となります。

お申込み・連絡先

豊丘村社会福祉協議会内 豊丘おてこ隊事務局

生活支援コーディネーター 原 寿美恵

受付：月～金 午前8:30～午後5:15

お気軽に
ご相談ください。



「健康と福祉のつどい」の開催を予定しています 村民の皆様の参加をお待ちしています！！

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止する場合がございますことを了承ください。

健康と福祉のつどい

2022 3/6 (日) 10:00~12:00 会場：保健センター2階
<受付開始> 9:30~

スケジュール

9:30 受付開始



どなたでも参加できます

10:00 開会



10:15 「減塩食品について」

豊丘村役場 保健衛生係

減塩食品プレゼント！

10:30 「災害にも強い福祉のむらづくり」

特定非営利活動法人 さくらネット

代表理事 石井布紀子 氏

「毎年のように大雨や台風による被害が発生し、長野県内でも被災不安があり、備えに取り組む地域が見受けられます。当日は、福祉の村づくりの力と可能性について、具体的にお話しします。みんなで楽しく「いのちとくらしを守る」ために出来る事を学びませんか？」

12:00 閉会

石井 布紀子 氏

プロフィール

1995年に発生した阪神淡路大震災にて被災、その後、災害時配慮者（1人では逃げられない方）の支援に関わってきました。令和元年・東日本台風の際は、長野県内の被災地に関わり、現在も復興の応援、支え合い活動を推進しています。

NPO法人さくらネット代表理事

※参加にあたっての注意点 以下の方は参加をご遠慮いただくようお願いいたします。

- ①発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状がある方
- ②開催日前14日以内に新型コロナウイルス感染拡大地域との接触がある方
- ③開催日前14日以内に海外渡航、又は海外在住者と濃厚接触がある方
- ④同居家族や身近な知人に感染の疑いがある方
- 【その他】
 - ・開催中は常時マスクの着用をお願いいたします。
 - ・開催後14日以内に感染及び感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに事務局にご連絡ください
 - ・開催中は随時換気を行います。



主催・お問合せ

豊丘村役場 健康福祉課 TEL : 0265-35-9061 豊丘村社会福祉協議会 TEL : 0265-35-1122



「健康と福祉のつどい」は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。